

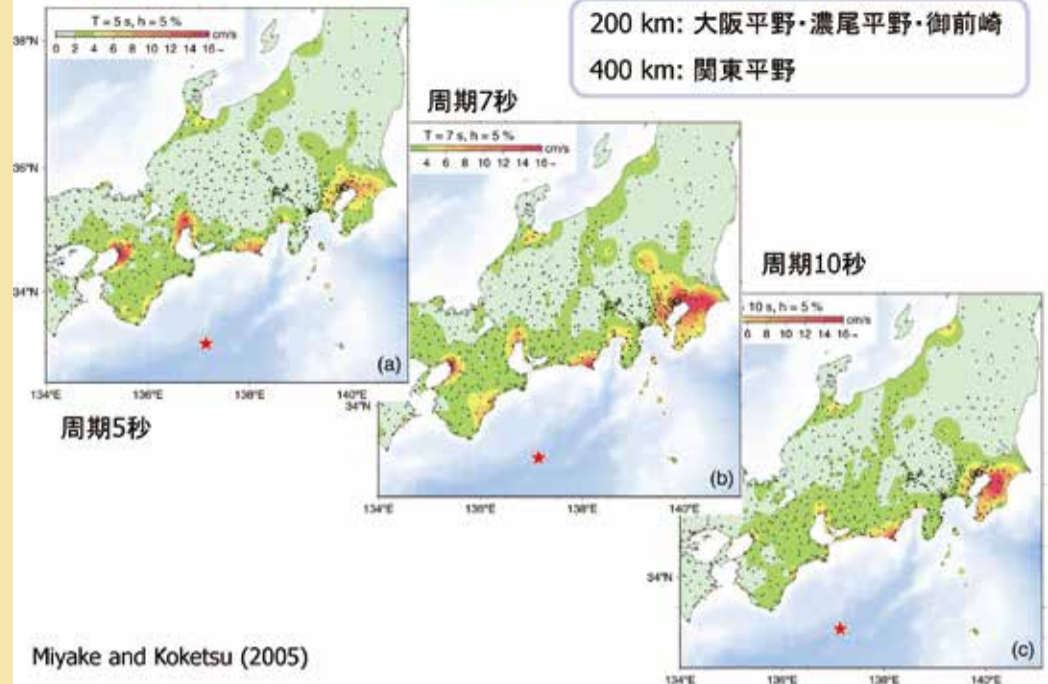
# 強震動の 観測と予測



## 三宅 弘恵

東京大学大学院情報学環・  
総合防災情報研究センター教授

### 2004年紀伊半島沖地震の長周期地震動



2026 **6.9 (火)** 16:30-18:00 (開場 16:00)

場所：名古屋大学減災館 1 階減災ホール・オンライン

名古屋と東京は約 350km 程度離れていますが、強震動について、少しつながりがあります。1891 年濃尾地震の長周期地震動が東京の Ewing (ユーイング) 地震計で観測されていたり、1967 年から名駅ビルで建物強震観測をさせていただいたり、共に地震による被害想定を事前に行っていますが、震度 6 以上の揺れをこの 100 年程度は観測していない、などです。本日は、強震動の観測と予測について、現状と課題を含めてお話しします。

- ◆開催形式：現地とオンライン (zoom ウェビナー) のハイブリッド開催
- ◆参加費：無料
- ◆申込方法：下記 URL または QR コードよりお申し込みください。  
ご登録いただきましたメールアドレス宛にに参加方法をご案内します。
- ◆申込 URL： <https://forms.gle/VzsRgzkC6r3Z4VHg8>
- ◆申込期限：2026 年 6 月 5 日 (金) 正午まで  
オンライン参加の方は期限内にお早目にお申し込みくださいますよう、お願いいたします。  
締切後は受付できません。現地参加でしたら、締切後にお申し込み無しでも参加できます。



主催：名古屋大学減災連携研究センター

問合せ：防災アカデミー担当

MAIL： [inquiry-academy@gensai.nagoya-u.ac.jp](mailto:inquiry-academy@gensai.nagoya-u.ac.jp)